

フラックス
4g付



製品仕様

サイズ:φ1.6×300mm
3本入り
作業温度:735℃
引張強度:294N/mm²
(30kgf/mm²)
フラックス内容量:4g

仕様

■危険有害性情報 危険



吸入すると有毒
(蒸気)



重篤な皮膚の薬傷
重篤な目の損傷



臓器、呼吸器
の傷害

製品名:リン銅ロウ フラックス付
成分(銀ロウ):銅93%
リン7%
成分(フラックス):硼酸24.8%
弗化カリウム13.1%
碲弗化カリウム6.2%
酸性弗化カリ7.6%
水48.3%

適応熱源



O2 トーチ



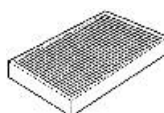
プロパンバーナー



酸素アセチレンバーナー



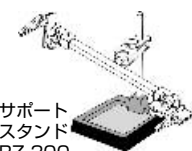
パワートーチ



セラミックボード
RZ-400



カーボン
プロテクター RZ-401



サポート
スタンド
RZ-300

関連商品

用途

- 銅製空調機器
- 銅製給湯器
- 銅/銅合金製品
- 銅製冷凍機器
- 船舶用熱交換機器
- 銅・真鍮製装飾品
- 配管作業
- 家電製品

注意

銅・銅合金(真鍮)以外の金属(鉄鋼やニッケル合金等)のロウ付けにはご使用になれません。

当社では鉛フリーハンダ、カドミウムフリーの銀ロウ等環境に優しい製品づくりに努めています。

商品に関するお問い合わせ、ご質問は下記までお願いします。

お客様係 TEL.0533-75-5000



日本製

製造発売元
新富士バーナー株式会社
愛知県豊川市御津町御幸浜1号地1-3
http://www.shinfuji.co.jp/

無駄なく使える
DIYのための
便利セット

RZ-112

リン銅ロウフラックス付

※付属のフラックスをご使用ください。
対応フラックスRZ-112専用

流動性に優れ、銅及び銅合金のロウ付に最適



製品特徴

銅・銅合金(真鍮)のロウ付専用

対象金属

銅・真鍮

非対象金属

鉄・銀

ステンレス

アルミニウム

チタンなど



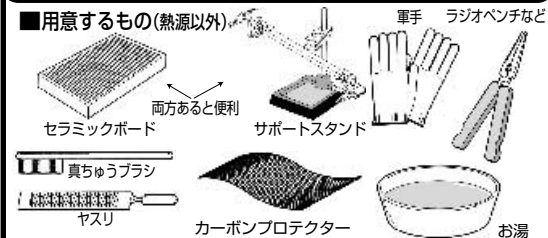
ロウ付の作業方法を動画でチェック

フラックス付

※基本的な作業は、中面をご覧ください。

リン銅ロウ フラックス付 RZ-112

基本的な作業方法



作業1

ロウ付面の汚れ、油分などを落とし、ヤスリ、サンドペーパーで磨き地肌をだします。銅合金の場合ロウ付面に付属のフラックスを塗ります。(金属表面の酸化被膜を除去し、酸化を防止してロウの流動性「ぬれ」を生じさせるため)

作業2

サポートスタンド、バイス等を使って母材が動かないように固定し、バーナーでロウ付部分を加熱します。

作業3

フラックスの水分がなくなり固まって、再び液状になった瞬間にロウをさします。この時、ロウ材に直接炎を当てないようにします。

作業4

ロウが完全に流れたらすぐにバーナーの炎を離します。

作業5

ロウが固まり、まだ熱いうちにお湯に入れ真鍮ブラシなどで洗い、フラックスの残滓等を除去します。

上手にロウ付するコツ

- 母材の隙間が0.02mm~0.08mmの時、最高の強さが得られます。隙間が広いと弱くなります。
- 母材の大きさが異なる場合、必ず大きい方から先に加熱し、小さい方と同時に適温になるようにしてください。
- 炎を直接ロウ材にあてずに、母材を加熱し、その熱でロウを溶かしてください。
- フラックスの残滓は完全に除去してください。不完全だとサビや腐食の原因になります。

ロウ付: Q&A

Q: 「バーナーを使ってロウ材は溶けてきているのですが玉のようになって流れません。どうしたらいいですか?」

A: 可能性として以下の原因が考えられます。

失敗の主な原因	対策
母材表面の汚れ	表面を磨き、地肌をだしてやり直す。
母材の加熱不足	火力の強いバーナーを使う。
ロウ材の直接加熱	母材を加熱し、母材の熱でロウを溶かす。
フラックス不足	フラックスを十分塗り、やり直す。

ロウ付失敗後、やり直す際は、母材に付いた黒い汚れ等を取り除き、表面を磨いて母材の地肌を出しフラックスを再度塗ってください。

用途で選べるロウ材シリーズ

- 一般用 銀ロウ / RZ-100
- アルミ硬ロウ / RZ-101
- リン銅ロウ / RZ-102
- アルミソルダー / RZ-103
- 万能ハンダ / RZ-106
- 細工用 銀ロウ / RZ-107
- 強力タイプ 銀ロウ / RZ-108
- 鉛フリーハンダ / RZ-109
- 粉末 銀ロウ / RZ-150
- 粉末アルミロウ / RZ-151
- 粉末ハンダ / RZ-159

使用上の注意 危険

- フラックスには有害な弗化物が含まれています。絶対に飲み込んだり、目に入れたり、皮膚に触れたりしないでください。人体に重大な危険を及ぼすおそれがあります。
- フラックスが誤って目に入った場合は直ちに水で洗い専門医の診断を受けてください。誤って飲み込んだ時はよく口の中を洗い、吐いたのち医師の診断を受けてください。また、皮膚に付着した時は石鹸で十分洗浄し、必要に応じて専門医の診断を受けてください。
- 付属のフラックスを使い切ってしまった際には、RZ-200(別売)をお買い求めください。
- ロウ付作業の際は、やけど、火災に十分注意してください。
- ロウ付作業中は必ず換気を行ってください。
- ロウ付作業後は、必ず手を洗ってください。
- お子様の手の届かない場所に保管してください。
- ロウ材は、作業終了後乾燥した場所に保管してください。
- 他種のロウ材や金属と接触させて保管しないでください。

ロウ材に関するお問い合わせ、ご質問は下記までお願いします。

お客様係 TEL.0533-75-5000

ロウ付の方法について私がお説明します。中面をご覧ください。



4 953571 119021